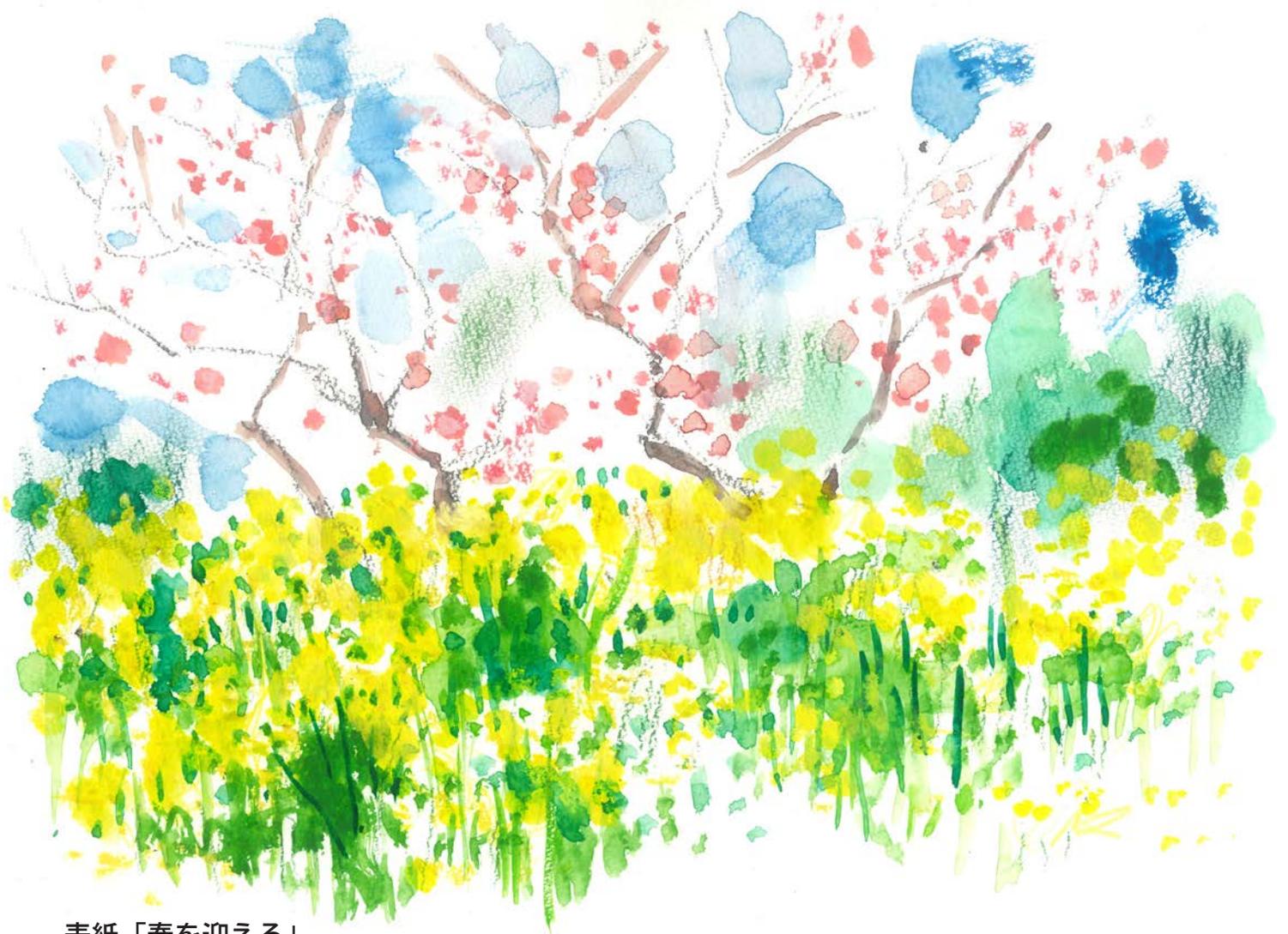


広
報



表紙「春を迎える」

| | |
|---------------|----|
| ●ごあいさつ | 02 |
| ●部会活動紹介 | 04 |
| ●趣味の活動 | 11 |
| ●御柱祭 | 13 |
| ●希望の肖像 | 15 |

東山香地区の人

2023年2月末現在
人口：901人
男性：425人
女性：476人
世帯数：463世帯

ご

あ

い

さ

つ



会 長
工藤 士郎

うららかな春の日差しが、心地よい季節となりました。

私が会長に就任し早いもので1期2年が過ぎようとしております。

これまでを振り返ってみますと、令和2年に始まった新型コロナの感染も4年目となりいつ終わるとも知れない状況から、ようやく希望の光が見えてきたように思われます。

しかしこの間、私たち住民自治協議会の活動は制約を余儀なくされ、それに伴い四季ごとに発行してまいりました広報誌「なんちゅうてん東山香」も休刊が続いておりました。

このような状況の中でも、なんとか実施した活動について今回まとめあげ、ようやく再発行することができました。これも役員の皆様はじめ、地区住民の皆様方のまちづくりに対するご理解とご協力、熱意の賜物であると感謝しております。

これからも新型コロナに伴う行動規制や市の財政危機の影響等課題は山積しておりますが、地区をあげて、一つ一つの課題を克服し我が東山香地区を安心・安全で住みよい、夢と希望の持てるまちにしていきたいものです。

今後とも広報を通して情報の発信を行ってまいりたいと思いますので応援とご協力をお願い致します。



副会長 宇都宮 崇

私が副会長に就任して、3期6年が経過しました。この間広報誌「なんちゅうてん東山香」の創刊にも携わり地区の皆様へ情報発信してまいりました。しかし新型コロナの影響により約3年間休刊となっており残念な気持ちでありましたが、この度発行することがかない、大変うれしく思っております。

今後とも住民自治協議会の活動に対して、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



副会長 本田 幸吉

新副会長として1期2年が経過し、この間様々な事業を企画し参加してまいりました。

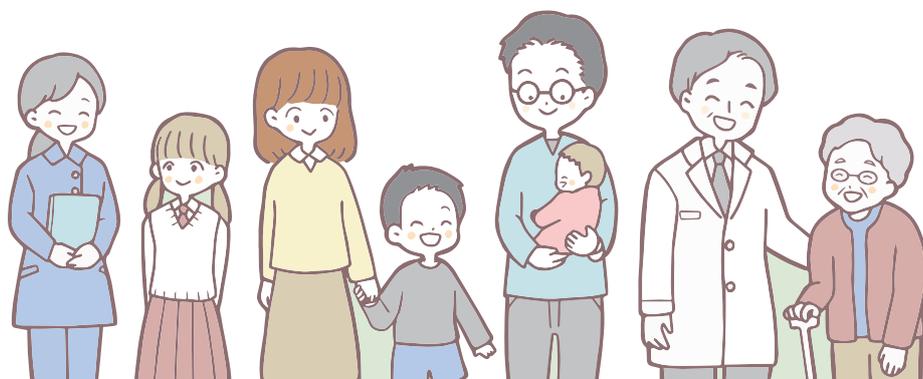
新型コロナの感染拡大の中、地域の皆様のご協力のもとなんとか務めることができ、今回広報誌「なんちゅうてん東山香」の発行のはこびとなり大変うれしく思っております。

これからも、地域の皆様とともに住民自治協議会の活動に積極的に参画してまいりたいと思います。



地域デザイン部長 迫 直哉

地域デザイン部では旧東山香小跡地検討委員会を立ち上げ、現在杵築市とともに新築に向け基本設計に着手しております。新コミュニティセンターでは住民自治協議会の拠点施設となるだけでなく、災害時の避難場所や地域コミュニティ場として地域の皆様を繋ぐ夢のような場所になるようにと考えております。市の財政が安定した際には真っ先に建設が行えるよう取り組んでおります。また広報「なんちゅうてん東山香」にて進捗状況をお伝えしていきたいと考えておりますので、ご支援ご指導の程宜しく申し上げます。



部会の活動を
紹介します



産業部会

桔梗栽培事業（令和4年度）

※上畑と南部地区が杵築市の産地拡大推進事業を受け、
生薬の原材料となる桔梗の植え付けを行いました。





安心安全部会



交通安全横断幕作成

※交通安全協会の協力のもと、東こども園の園児が書いた絵をプリントした横断幕を作成しました。



健康推進部会



(部会長 工藤美喜)

東山香地区健康ウォーキング（令和3年度・4年度）

地域住民の健康づくりの取り組みとして、ウォーキングを行いました。その際の様子や感想については健康推進部会報としてお配りしましたので、ご覧になって頂けたことと思います。子ども会にも呼びかけ、日頃地域で見ることも接することも少なくなった子ども達にも参加してもらいました。今後もたくさんの方々に参加していただけるようなウォーキングにしていきたいと思います。また住民の皆さんが明るく活気に満ちた東山香地区になるよう貢献していきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。







(部会長 田畑修一)

健全育成部会は子ども会の保護者が役員となり、子ども会の活動を中心に事業を行っています。東山香子ども会は、中学生以下の子ども達で組織され現在 45 名が入会して

います。子ども会は子ども達の健全な成長と地域貢献を目的に活動しています。この2年間に行った事業をご紹介します。



健全育成部会





稲作体験事業（令和4年度）

※田植えから収穫までを行い、農業体験と食料の大切さを学ぶ事業を行いました。

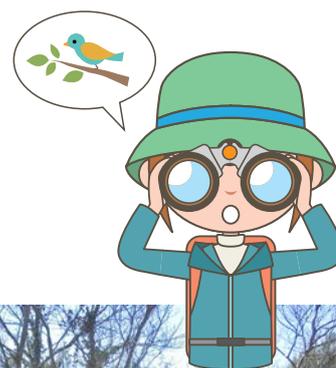
廃品回収事業（令和3年度・4年度）

※地域の皆さんの協力により
空き瓶の回収を行いました。



バードウォッチング事業（令和3年度）

※日本文理大学の杉浦嘉雄准教授を講師としての、
野鳥を観察する自然体験事業を行いました。



趣味の活動を紹介します

東山香グラウンドゴルフ倶楽部（代表 池部 等）

現在会員は 11 名で毎週火・土・日曜日に東山香地区グラウンドで、練習をしています。
杵築市市民スポーツ大会等年間多くの大会に参加しています。



フラワーアレンジメント教室（代表 宇都宮 余志子）

毎月第3土曜日に堂園美由紀先生（豊前市）のご指導のもと、お花の大好きな仲間が集まり、それぞれの感性を大切にしながら、自由に活けられる癒しの空間です。

お花が傷みやすい夏の時期は、プリザーブド（加工保存された花）を使ったり、ハローウィン、クリスマス、お正月とその時々のお花をアレンジして楽しめます。興味のある方は、ぜひ見学に来てください。



御柱祭

「鹿鳴越諏訪神社 御柱祭り」



トラクターで
御神木を曳くのが鹿鳴越流



令和4年9月24日（土曜日）、鹿鳴越区で第7回御柱祭りが盛大に行われました。

澄みきった秋空に勇壮な木遣り歌が響き渡ります。大分県では聞かない歌です。

鹿鳴越は戦後に長野県諏訪地方の人々が入植して切り開いた開拓の地です。昭和59年、開拓30周年を機に鹿鳴越諏訪神社を建立し、昭和61年に念願の第1回御柱祭を開催しました。以来、本家の諏訪大社と同様に寅と申の年の7年ごとに山で切り倒した4本の丸太を運んで建てる御柱祭の神事を執り行っています。本家比べると歴史も浅く小規模ですが、愛らしく真心にあふれた清々しい祭りです。



子ども達はもう4世、その子らが主役の祭りです



斧で削った御神木の欠片は御守りとして持ち帰れます



鹿鳴越御柱祭には遠い故郷への思いと先人への感謝を感じます。そして、鹿鳴越の大人たちが未来を生きる子供達に全力で希望を託しているようにも感じました。それを思うと心地よい涙がこぼれそうになりました。



東山香の先輩を訪ねて 希望の肖像

年を取っても健やかに毎日を過ごしている方は憧れです。「希望」とも言えるのではないのでしょうか。特集号にあたり、東山香で元気に暮らしている人生の先輩にお話を聞かせていただくことにしました。お訪ねしたのは高中区にお住いの江口テル子さんです。大正 14 年のお生まれで今年の 9 月には 98 歳になられます。お会いすると間もなく百歳になる方とは思えない姿とお声でした。



『すっぴん』

川沿いの大きな家の周りには菜の花が咲き誇っていました。田んぼの向こうにのこぎり山が見えます。テル子さんはしわも少ないし、長年農作業をしてきた女性の感じがしません。けれど若いころから化粧をしたことがないと言います。「お化粧などする暇があるかえ、ここに嫁にきちからすぐタキモンくりもちだしたりしちな」。働き通しだったテル子さんは八坂で生まれた

そうです。杵築駅はすぐ近所でした。6人兄弟の一番上だったので子供の頃から子守をしながら両親を手伝っていました。七島藪も織っていたそうです。高等小学校を卒業後は杵築市内にあった和洋女学校に進学しました。お母さんが病気だったので、家事もしながらそこで和裁と洋裁を習いました。卒業した後にお母さんが亡くなり、21歳の時に結婚して高中に来たそうです。

『東山香へ』

夫の勝さんは農協に勤めていたので農作業はテル子さんの役目でした。当時はお宮に託児所があり、そこにお子さんを預けたり、おんぶをして働いたそうです。昔は、稲作も麦作も共同で作業をしていました。自分の田の作業日は全員分のおやつを作らなければなりません。10時のおやつはお赤飯で3時のおやつはソラマメがあんこのまんじゅうでした。それを徹夜でこしらえていたそうです。しばらくは七島藺も栽培して畳表を織っていたそうです。そして、娘さんが高校に入る頃から「賃縫い」も始めました。反物を着物に仕立てる仕事です。急ぎの仕事は徹夜ですることもありましたが、苦にはならなかったそうです。テル子さんは手を動かしてモノを作るのが好きな



のです。部屋には布で作った花や、毬などがたくさん置いてありました。趣味を聞くと「なんのかんのする手遊びじゃあ、手を動かすのがいいわあ」とこたえてくれました。元気の秘訣はそのあたりにありそうです。同居する家族が世話をしてくれるのでテル子さんは不自由のない生活をしています。布細工を楽しむほかに時間があれば家の周りの草取りをしています。「誰もしちくれんきなあ」と笑うテル子さん。「今が極楽じゃあ」とおだやかに言いました。やはり健やかな先輩は希望です。

江口
テル子さん



大正十四年生

編集後記

広報誌「なんちゅうてん東山香」の創刊から携わって頂きました、上畑地区の阿南正信氏が去る3月24日にお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

東山香地区住民自治協議会